

学年	コース	教科	科目	類型	必・選	単位数
3	進学一貫	地理歴史	日本史B	文系	選択	4

講座のねらい

1. 個々の歴史的事象を、歴史全体の流れの中で位置づける能力を養います。
2. 教科書だけでなく、いろいろな史料を読み解く能力を養います。
3. 写真・図・表などから、歴史的事象を導き出す能力を養います。

使用教材及び問題集

1. 教科書『詳説日本史B』（山川出版社）
2. 副教材『最新日本史図表』（第一学習社）
3. 問題集『要点整理ゼミナール日本史』（浜島書店）

授業の内容と進め方

1. 原則的に時代順に進めるが、全時代を通じて特定のテーマについての考察も行います。
2. イラスト・地図・フローチャートなどを描くことにより、イメージを膨らませます。
3. 大学入試センター試験・各大学入試過去問を解くことにより、定着度を確認します。

講座の到達目標

1. 教科書レベルの問題には、確実に対応できる学力を養います。
2. 歴史への関心を高め、テーマを設けて学習に取り組む意欲を養います。
3. 大学入試を意識した高度な学力を養います。

評価の観点・テスト・課題など

1. 定期考査を中心に、小テスト・課題・授業態度などを総合的に評価します。
2. 普段の授業時や長期休暇には、理解を深めるための課題を出します。

備考

授業の計画

1 学期 学習計画および学習内容

第4部 近代・現代

第9章 近代国家の成立

第4節 日露戦争と国際関係

第5節 近代産業の発展

第6節 近代文化の発達

第10章 近代日本とアジア

第1節 第一次世界大戦と日本

第2節 ワシントン体制

第3節 市民文化

第4節 恐慌の時代

第5節 軍部の台頭

第6節 第二次世界大戦

2 学期 学習計画および学習内容

第11章 占領下の日本

第1節 占領と改革

第2節 冷戦の開始と講和

第12章 高度成長の時代

第1節 55年体制

第2節 経済復興から高度成長へ

第13章 激動する世界と日本

第1節 経済大国への道

第2節 冷戦終結と日本社会の動揺

総復習

大学入試問題演習

3 学期 学習計画および学習内容